

とんだばやし市 議会だより

No.262

6月定例会号



サバーファーム農産物直売所
「にこここ市場」リニューアルオープン



令和7年第3回(9月)定例会の予定

8月 29日	金	本会議（議案上程）
9月 8日	月	本会議（一般質問）
9日	火	
10日	水	本会議（議案質疑）
12日	金	総務文教常任委員会
16日	火	建設厚生常任委員会
18日	木	予算決算常任委員会
19日	金	予算決算常任委員会
22日	月	予算決算常任委員会
25日	木	本会議（委員長報告）

※いずれも午前10時開会予定

contents

一般質問	2～5
第2回定例会の概要	6
常任委員会の審査概要	7

富田林市議会

検索

www.city.tondabayashi.lg.jp/site/gikai



流産・死産を経験した方へ寄り添う産後ケア事業と職員の研修を求めて

問 厚労省の通達で産後の概念に流産や死産を経験した女性も含まれると再確認された。当事者が抱える悲しみの現状や支援の必要性と在り方を学ぶ職員研修の実施を求める。

答 当事者が悲嘆を抱えて孤立するところがないよう、適切な支援、いわゆるグリーフケアが必要である。自治体職員が支援を提供する際の姿勢が受け取る側に与える影響を理解する必要があり、今後

市民のSDGsを前に進めるために国産SAFの供給拡大の推進について

問 廃食油や植物・動物性油脂など化石燃料以外から作られる「持続可能な航空燃料」SAFは、国内生産も始まり、

今後は個人飲食店や家庭用廃食油をどれだけ回収できるかがカギを握る。どのような回収の取り組みをしているか？また、廃食油がSAFとして

が必要であるが見解は？

答 家庭用廃食油は本年五月より回収拠点を12ヶ所に増やしている。個人事業者には連携協定を活用し、廃食油回収容

器の設置支援を進める。動画を市ウェブ



村山 公明党
理恵



関係する様々な部署の職員が研修を受講できるような取り組み。現在の委託先に、産後グリーフケアを専門的に実施できる事業者はないが、必要性を認識しており、実施可能な事業者の選定を早期に実現できるように検討する。

サイトに載せる事は、リサイクルの具体的なイメージを持てるので、情報発信と参加意識向上に努める。



一人暮らし高齢者や高齢者世帯への見守り体制について

問 一人暮らしや高齢者のみの世帯に対する見守り活動について、担当する民生委員や福祉関係者の担い手不足や高齢化などが全国的に問題視されているが、

本市での担い手確保や支援体制の取り組みについて、本市の見解を聞く。

答 機器などを活用した見守りの導入が進んでおり、本市でも見守りシステムの導入が必要だと考えるが、市の見解を聞く。

答 本市では地域包括支援センターが中心となり、住民や地域団体、民間企業、医療機関などが連携し、普段の生活や仕

避難所のバリアフリー化の整備状況と今後の整備計画について

問 災害時の避難所では、避難生活に配慮が必要な方が安全に避難生活できる環境が求められる。

本市の指定避難所のうち、バリアフリーの整備状況と、未整備の避難所に対する、今後の整備スケジュールについて見

解を聞く。

答 指定避難所のうち、災害時に支障が生じる可能性がある施設については、整備計画に基づき整備する必要があるが、築年数や構造等により、一律にバリアフリー対応を進めることは困難である。



とんだばやし未来
尾崎 哲哉



事の中で、気になる人への声かけや、異常に気付いた時の連絡など、地域全体で高齢者を支える体制づくりを進めている。

IOT技術を活用した見守りシステムについては、他市の導入事例などを参考に調査研究していく。

移動や、避難者同士の助け合いを周知するなど、ハード・ソフトの両面から適切に対応していく。



市立幼稚園・保育所あり方基本方針 (骨子案) について

問 六園全てをこども園化する必要性について聞く。

答 仮に全園募集停止となった場合でも受入れられる体制とするため。

四園にする基本方針には変わりなく、整合性は保たれている。

問 市立保育所施設整備に対して過剰投資とならないか。

答 現時点での目安として六園で五億円程度を見込んでいるが、過剰投資とならないよう早期に概算費用を試算する。

南河内基礎自治機能充実強化協議会について

問 南河内二町一村未来協議会との関わりについて聞く。

答 太子町・河南町・千早赤阪村がより連携し合併についても検討を深めさらなる発展・成長を目指すことを目的として設立され、令和五年九月にオプザーバーとして参加し意見を述べた。

問 本市に対して南河内基礎自治機能充実強化協議会への参加の打診について聞く。

答 大阪府市町村局長及び二町一村の長が訪問され、本市にも構成メンバーとして参加してもらいたい旨の打診があった。



自民・笑顔の会
西川 宏



問 参加しないと判断した理由と今後の方針について聞く。

答 協議会の規約案等を確認したが、『市町村合併』が協議会のベースとなっていると考えられ、総合的に検討した結果「本市を含めた合併について具体的に検討するものと判断」し不参加の決定に至った。

大阪府ならびに近隣市町村との連携について

問 地域のさらなる発展・成長に資することを目的に、南河内基礎自治機能充実強化協議会が設置された。大阪府や近隣二市二町一村が参画する同協議会になぜ本市は参画しなかったのか。また、金剛駅前まちづくりセ

レモニーが大阪都市計画局、大阪狭山市の主催で行われたが、なぜ吉村市長は顔を出されなかったのか。加えて、今後本市は主体的に大阪府や大阪狭山市等と連携し、一体となったイベントの実現などを目指していくべきではないか。

答 同協議会が本市を含めた合併につ

いて具体的に検討するものと判断した。金剛駅前まちづくりセレモニーは、主催者からの案内や招待がなかった。今年度も実施を予定している金剛駅周辺の社会実験について、連携の可能性を大阪狭山市へ打診した。

学校教育施設の統廃合について

問 学校教育施設の更新のシミュレーションは、どのようなしているのか。

また、年少人口は一九八〇年から半減し、二〇二五年現在で一万一千二二〇人まで減っているため、学校教育施設も半減させないとおかしい。そこで、学校ごとの今後四十年程度の

児童・生徒数、学級数等の将来推計と、学校教育施設の更新費用の試算を、市民に分かりやすく公表し、状況を認識してもらってはどうか。

答 シミュレーションは概算だが、現行の小学校十六校、中学校八校をそのまま継続し、現在の建

まず、今後五年程度の将来推計及び更新費用の試算の公表に向け取り組む。



大阪維新の会
寺内 裕介



これが聞きたい！

一般質問

会派代表質問

QRコードで質問の動画が見られます。



町会・自治会におけるDX化と通知業務等の情報インフラの整備について

問 町会加入減少は深刻な課題である。デジタル技術の導入で関心向上を図るため、モデル地区を選定し小規模試行が必要で、効果と課題を検証し、段階的展開と操作支援や補助制度人材配置等の支援体制の整備について、市の方針を問う。

答 導入により負担は軽減するが、慣れな方も多く、従来手法も必要で、結果として煩雑化するので、町総代会と協力し、デジタル導入

答 導入により負担は軽減するが、慣れな方も多く、従来手法も必要で、結果として煩雑化するので、町総代会と協力し、デジタル導入

「本市農業公園の活性化に向けた新たな方向性」に関する取り組みについて

問 新たな指定管理者のもと、以前実施していた農業体験やレストランや売店、にこにこ市場の運営や各種集客イベントへの取り組みについて、市の見解を聞く。

答 集客と体験拠点への取り組みとして、直売所の拡大やレストラン、売店などの食のコンテンツの提供、交流イベントの開催、来園者のニーズに対応した収穫体験の人気品種への更新などを実施し

答 集客と体験拠点への取り組みとして、直売所の拡大やレストラン、売店などの食のコンテンツの提供、交流イベントの開催、来園者のニーズに対応した収穫体験の人気品種への更新などを実施し



坂口 真紀



について意見聴取し、現状分析を踏まえ段階導入と支援体制整備を調査研究する。通知手段の統合は利便性向上に繋がるが、費用や機能に課題もあり、先進事例を参考に調査研究を進め、利便性の高い情報発信に取り組む。



京谷 精久



ていく。

来園者の増加や地元農産物を積極的に活用することは、地元雇用の増加や所得向上など地域の活性化に繋がるため、持続的な魅力を生み出すことができるよう指定管理者と連携を密に取り組んでいく。

国の「農山漁村イノベーション・戦略」の活用について

問 サバーファームの今後の展開として、六次産業化・地域活性化の拠点とするため、国の交付金を活用し、体験型観光イベント等の販売促進活動の取り組みを強化することについて、見解を聞く。

答 地元事業者や農業者が開発した商品の販売促進活動として、体験型観光イベント等の活用は、販路拡大の有効な手段のひとつであると認識している。

答 地元事業者や農業者が開発した商品の販売促進活動として、体験型観光イベント等の活用は、販路拡大の有効な手段のひとつであると認識している。

学校給食に地元産・規格外野菜の導入促進について

問 物価高騰の影響で学校給食の運営が厳しくなる中、地産地消や食品ロス削減の観点から、生産者から出荷される規格外野菜の給食利用の可能性について、地元産・規格外野菜の活用を提案した。他市では、生産者や農業団体が供給体制を整えて直接連携する仕組みを作り、規格外野菜を導入している。本市でも同様に強化できないのか、見解を聞く。

答 規格外野菜の導入について、品質に問題が無ければ、給食利用は可能であるが、規格外のものを確保できる量が少量であることや、各

答 規格外野菜の導入について、品質に問題が無ければ、給食利用は可能であるが、規格外のものを確保できる量が少量であることや、各



今城 克久



ームが地元事業者や農業者の商品開発や販売促進に寄与することは、市の基本方針に合致するため、国の農山漁村イノベーション対策費等の活用について、関係機関や指定管理者とも協議し、検討していく。



岩崎 哲也



農家から集める方法などに課題もあり、現状では導入が難しいという結論に至っている。

規格外野菜を使用した取り組みも含め他市の先進事例も参考に、関係課とも連携し、地元産野菜の活用にも努める。



万博遠足を実施した市内小中学校の実施状況と児童生徒への対応について

問 万博遠足を実施した学校において、パビリオンの事前予約や下見は行えたのかを聞く。

答 万博遠足の欠席を希望した児童生徒への対応、保護者からの出席扱いの要望、事後学習・振り返り学習の有無等の学校の対応について聞く。

答 パビリオンの予約は、各学校が希望するテーマに沿って手配されている。実施校による下見については見学可能な施設に制限はあるが、建物までの動線や休憩場所、予約時間等の調整については確認が行われている。

また、欠席した児童生徒は、保護者の申し出により課題提出で出席扱いとしている場合もある。校外学習の実施後には、事後学習が行われるため、欠席した児童生徒への配慮も含め、一人ひとりの状況に応じた配慮がなされるよう進めている。



寺尾 千秋



本市のごみ収集事業について。(ごみ冊子・ゴミかれんだー)

の見解を聞く。

問 「ごみの分け方・出し方」の冊子について、市民から「情報量が多すぎて分かりにくい」との声があるため改善を求める。また、本市公式サイト上で公開されていた「ゴミかれんだー」について

も、終了の理由と代替ツール等の再導入の可能性について市

答 ごみ冊子については、先進市を参考に、改善に努める。ゴミかれんだーについては、古い情報が表示される事象が発生したほか、すべての収集日を担当者が定期的に入力する必要があり、事務負担が大きく入力ミス

の恐れもあるため、本年四月より市ウェブサイトや市公式LINEからごみ収集日を閲覧する形に変更した。代替ツールについては、費用をかけず、見やすく使いやすいアプリ等の活用も含め先進市を参考に調査研究する。



酒本 千紘



行政需要の把握による投資的経費の適正化について。

問 効率的・効果的な予算配分を行うため、将来に影響が残る投資的経費は、行政需要の把握・予測を行い、適正化に努めるべきだと考えるが、見解を聞く。

また、市立認定こども園の需要を把握するため、今の0歳児の保護者を対象に、市立保育所が認定こ

ども園化した場合の通園意向や可能性等について、アンケートを行ってはどうか。

答 行政需要の把握や将来の需要予測は大切な視点である。今後投資的経費の適正化に努める。また、アンケートは有効な手法と考えるが、仮に市立幼稚



伊東 寛光



熱中症予防のために

暑さを避ける！



「熱中症警戒アラート」発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給



熱中症とは 「熱中症」は、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまくできなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症予防のための情報・資料サイト 厚労省 熱中症予防 スマートフォンでも見られます

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/



これが聞きたい！

一般質問

個人質問

QRコードで質問の動画が見られます。



人事案件

市議会では、次の方の推薦について、全会一致で同意しました。

▼人権擁護委員

阪本 省三 氏
岡本 聡子 氏

条例案件

▼附属機関設置条例の一部改正

本市に附属機関として、新たに三機関を設置するものです。

(詳細は商工観光課、健康づくり推進課、学校給食課まで)

▼学校給食費に関する条例の一部改正

物価高騰に伴い学校給食費の年間上限額を改正し、併せて

令和八年度開始予定の中学校全員給食に

向けて中学校給食費を公会計化するため、

所要の改正を行うものです。

(詳細は学校給食課まで)

▼都市公園条例の一部改正

金剛中央公園・多機能複合施設の整備

運営事業者の公募に当たり、公募設置管

理制度(Park-PFI)を活用するため、所要の改正を

行うものです。

(詳細は金剛地区再生室まで)

▼特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給条例

の一部改正

国の法改正により、選挙長や国会議員の

選挙等の執行に関わる者への報酬額を改

定するため、所要の改正を行うものです。

(詳細は、選挙管理委員会事務局まで)

補正予算

一般会計

一般会計補正予算第一号は、金剛中央

公園多機能複合施設

の設計及び施工などの継続費の補正、金

剛中央公園及び多機能複合施設運営に係

る委託料や、中学校全員給食実施に係る

委託料・備品等購入費の債務負担行為補

正が主なものです。

継続費を削除し、債務負担行為より金

剛中央公園及び多機能複合施設運営委託

料について削除する等の修正案が提出さ

れましたが、一般会計補正予算第一号は、

原案のとおり可決されました。

企業会計

下水道事業会計補正予算第一号は、埼

玉県八潮市で発生した道路陥没事故を踏

まえ、再発防止のため、国において要綱

が施行されたことに伴い、本市下水道管

路の緊急調査を行うための補正です。

その他

▼財産の無償貸付(金剛ふるさとバス

転回用地)

甘南備地区における大型バスの転回用地として、本市所有

の土地を無償で貸し付けるものです。

(詳細は交通政策室まで)

▼土地改良事業に伴う字の区域の変更

府営土地改良事業の換地処分に伴い、

伏見堂区域と横山区域の変更を行うもの

です。

(詳細は農業創造課まで)

▼財産の取得(防災用モビリティタイプ

レ・トラックタイプ)

全国の自治体との連携により、災害時

における相互の支援活動を行うことを目的として、トイレト

ラックを導入するものです。

(詳細は危機管理室まで)

▼財産の取得(消防ポンプ自動車(三トン級)

三トン級のCD-I型消防ポンプ自動車及び積載品類を購

入するものです。

(詳細は契約検査課まで)

▼財産の取得(GIGAスクール構想の実現に係る学習用コ

ンピュータ)

タブレット型パソコン及び学習支援ソフトウェアについて、

一人一台端末の更新を行うものです。

(詳細は教育指導室まで)

意見書

▼事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書

国に対し、事前復興まちづくり計画策定について防災・安全交付金による支援

や、事前復興まちづくり計画策定を検討・実施する自治体

に対する技術的助言などの支援の強化を

求めるもので、本会議において全会一致

で可決されました。

なお、可決された意見書は、国土交通

省等の関係機関へ送付しました。

議会だよりアンケート実施中

議会だよりについて、

ご意見をお聞かせください。

こちらのQRコードを読み込み、

スマートフォン等でご回答いただけます。

市ウェブサイトにも、掲載しています。



委員会審査

附属機関の設置に関する条例の一部改正

問 中学校給食調理等業務受注候補者選定委員会の委員の選定について、こどもたちの健康や食育等に深く関わる立場の方々の意見も重要であると考えるが、見解を聞く。

答 今回初めてプロポーザル方式で候補者選定を行う予定である。ご指摘の点を踏まえ、委員会の委員の選定を行っていく。

財産の取得（GIGAスクール構想に係る学習者用コンピュータ）

問 一人一台端末が導入されたことによるメリットとデメリットを聞く。

答 メリットは、授業支援ソフトを活用して、共同的な学習を効果的に行うことで、より一層の授業改善を進めることができるようになった。また、非常時のオンライン授業などにより、学びの保障や家庭学習の充実につながっている。

一方、デメリットは、こどもたちがICT機器に過度に依存してしまう危険性や、端末の更新など継続的なコスト負担などが考えられる。

問 一般会計補正予算（第一号）



問 （仮称）こども・子育てプラザに

ついて、どのような施設になる予定なのか。

答 整備基本計画に基づき、現在児童館で実施中の事業の検証を踏まえた児童館機能や屋内遊戯スペース、子育て家庭の不安や負担感を相談できる機能、発達相談機能など、こども・子育てに関する様々な機能を備えた施設を予定している。

問 共創拠点整備運営業務について、共創拠点にはどのような機能やサービスが供えられる予定なのか。

答 利用者同士がつながるコミュニティスペースと、会議やセミナー、テレワークなどが行えるコワーキングスペースを備える予定である。

問 周辺自治体で今回の共創拠点のようない施設はあるのか。今回整備予定

の共創拠点は、いわゆるインキュベーション施設に分類されるが、南河内地域にはまだ整備されていない。

周辺自治体では、堺市には「コミュニケーションルームchassis」が、八尾市には、「みせるばやお」がある。

問 レインボーバス運行事業について、レインボーバスを従来路線へ復帰させる時期は。

答 復帰の時期については、十二月頃を予定している。

問 中学校給食について、各校へ配送



されたランチボックスは、専用スチームコンベクションオーブンで加温されるが、食数の多い学校では、特に冬場になると、先に温めたものが冷めてしまうことはないのか。

答 加温後のランチボックスについては、給食が始まるまで保温対応のケースに入れて保温・保管する予定である。温度は一定に保たれるため、冷めてしまうことはない。

問 中学校給食が全員給食となった場合の就学援助制度の適用について聞く。

答 低所得者世帯への支援について就学援助制度の適用等、今後、検討が必要であると考えている。

問 金剛中央公園多機能複合施設の整備運営について、どのようなビジョンで

進めていくのか。

答 金剛中央公園多機能複合施設は、金剛地区における都市空間再編のリーディングプロジェクトとして、富田林版こどもまんなか社会実現や、ニュータウン問題の課題解決につながる整備・運営を目指している。

問 金剛地区施設再整備事業について、資金調達方法と、起債の見込み額を聞く。

答 国庫補助金、地方債及び一般財源を見込んでいく。うち地方債の発行額は十三億六千八十万円を見込んでいる。





議決結果一覧表（全会一致のみ）

件名	結果
条例案件 ●附属機関の設置に関する条例の一部改正 ●都市公園条例の一部改正 ●特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給条例の一部改正	原案可決 原案可決 原案可決
補正予算 ●下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
その他 ●人権擁護委員の推薦 ●喜志中学校校舎外壁・屋上防水等改修工事請負契約締結 ●財産の無償貸付（金剛ふるさとバス転回用地） ●財産の取得（防災用モビリティトイレ・トラックタイプ） ●財産の取得（消防ポンプ自動車（3トン級）） ●財産の取得（消防ポンプ自動車（1トン級）） ●財産の取得（GIGAスクール構想の実現に係る学習者用コンピュータ） ●土地改良事業に伴う字の区域の変更 ●事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書 ●議員派遣の件 （令和6年度各種報告） ●一般会計予算継続費繰越計算の報告 ●一般会計予算繰越明許費繰越計算の報告 ●一般財団法人富田林市公園緑化協会の経営状況報告 ●公益財団法人富田林市文化振興事業団の経営状況報告 ●富田林学校給食株式会社の経営状況報告	異議なし 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 可決 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理 報告受理

全員一致



令和7年 第2回（6月）定例会

議案に対する賛否一覧表

賛否一覧表（全員一致の議案以外を掲載します）	公明党				とんだばやし未来			大阪維新の会			自民・笑顔の会			無党派					議決結果
議案	遠藤智子	村山理恵	堀辺まゆみ	草尾勝司	尾崎哲哉	南齋哲平	辰巳真司	伊東寛光	酒本千紘	寺内裕介	南方泉	今城克久	西川宏	岩崎哲也	山本剛史	寺尾千秋	坂口真紀	京谷精久	
学校給食費に関する条例の一部改正	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
令和7年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○		○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
令和7年度一般会計補正予算（第1号）修正案	×	×	×		×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	修正案否決
吉村善美市長の本会議での不適切発言並びに市立幼稚園・保育所のあり方検討過程における不適切対応に対する問責決議	×	×	×		×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	否決

○賛成

×反対

※議長は採決には加わりません。

編集後記

連日、厳しい暑さが続いています。皆さま体調にはくれぐれもお気を付けください。議会だより二百六十二号をお届けいたします。本号では六月定例会で行われた一般質問などを中心に掲載しました。

今後も広報委員一同、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、ご愛読のほど、よろしくお願い申し上げます。

【〇二五】一〇〇〇

内線九四一九

